

新潟・長野 震度6強



M6.8「中越沖地震」

気象庁は新潟県中越沖地震の震源と推定した。今回の地震は、日本列島の西に押し寄る北西から強い揺れを測測した。気象庁によると、震源の深さは17キロメートル、マグニチュードは6.8と推定される。倒壊した家屋の下敷きとなるなどして8人が死亡し、2人が行方不明となり、902人が病院で手当を受けた。

8人死亡 1万人避難

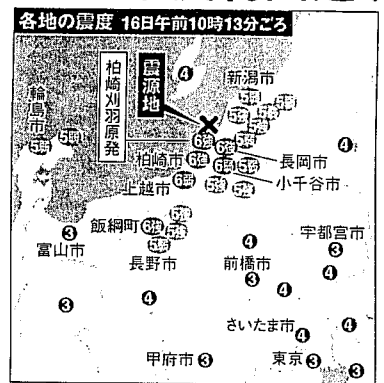
340棟全壊

16日午前10時13分ごろ、新潟県中越沖を震源とする地震があり、新潟県長岡市と柏崎市、刈羽村、長野県飯綱町で震度6強、新潟県上越市、小千谷市、出雲崎町で震度6弱を記録するなど、東北から関東、東海の広い範囲で強い揺れを測測した。気象庁によると、震源の深さは17キロメートル、マグニチュードは6.8と推定される。倒壊した家屋の下敷きとなるなどして8人が死亡し、2人が行方不明となり、902人が病院で手当を受けた。

死者	8
行方不明	2
負傷者	902
全壊家屋	342

17日午前1時現在

余震70回超す



柏崎沿岸部 16センチ動く

国土地理院は16日、新潟県中越沖地震で、柏崎市沿岸部が北西方向に約16センチ移動したと発表し、全地球測位システム(GPS)で解析した。

①倒壊した家屋で救出作業を行う警察官ら(16日午後0時2分、柏崎市新花町で)＝小山悟史撮影
②黒煙を上げて燃え上がる柏崎刈羽原発の施設(同午前10時20分ごろ、第9管区海上保安本部提供)

今回の地震で、震源地から約90キロの距離にあった柏崎刈羽原発の放射性物質を含む水が建屋の床などに漏れ、海に流れ込んだ。最終的な外部への漏れは、約1.2トンと推定される。東電は、約1.2トンと推定される。東電は、約1.2トンと推定される。

放射能含む水流出

推定1.2トンに 変圧器火災も

環境影響なし

今回の地震で、震源地から約90キロの距離にあった柏崎刈羽原発の放射性物質を含む水が建屋の床などに漏れ、海に流れ込んだ。最終的な外部への漏れは、約1.2トンと推定される。東電は、約1.2トンと推定される。

同原発で確認したところ、1号機からすべての原燃の原燃を供給する油の引火と見られる火災が揺れは、原発としては最大の6000ガルの揺れを示す加速度を記録、設計値を大きく上回っており、この影響が見られている。水の多くはすでに放水口を通じて海に放出されたと思われる。放水口付近の海水から放射能は検出されておらず、東電は「環境への影響はない」としている。今回の地震では、このほ

柏崎刈羽原発の放射能を含む水が建屋の床などに漏れ、海に流れ込んだ。最終的な外部への漏れは、約1.2トンと推定される。東電は、約1.2トンと推定される。

深夜の救出活動 倒壊店舗

柏崎市東本町の呉服店では、木造2階建て住宅兼店舗が倒壊し、生き埋めになった人の救出作業が17日未明まで続いた。16日午後1時ごろ、「おはあちゃんがいなくなっ」と、警察に通報があった。市内を見回ったところ、た。柏崎市内のトンネルで、0人を派遣した。

